

令和8年度 六角橋地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

■地域の現状

【白幡地区】 人口:13951人 高齢化率:22.4%(2025年9月)

起伏に富み急坂や段階が多い丘陵地。居住エリアにより小学校区や利用駅の違いがある。ほぼ全ての町会が会館を有し、単位町内会での活動を多く行っている。ケアプラザまで遠いエリアの為、積極的にケアプラザが地区へ出向き、地区センターと共催の個別相談会の定期開催、多世代交流を目的とした「みんなの広場」の開催、身近な集いの場としての地域カフェ活動の開催に至っている。今後も積極的に出向いて継続していく必要がある。

【神北地区】 人口:11481人 高齢化率:20.9%(2025年9月)

上麻生道路周辺の平地側と神奈川大学へと続く丘陵地に大きく分かれる地区特性を有する。交通の便のよい立地の良さから、近年平地側ではマンション建築が進む一方で、山側を中心とした独居高齢者や高齢夫婦世帯が多い地域もあり、地形を基に課題も異なる傾向がある。山側では市営バスの路線の廃線等により日頃の買い物や移動に課題があり、お買い物シャトルの運営が2エリアで運行しており、2024年からは移動販売も始まった。一方平地側では新規居住者の流入により町会加入率の低下などつながりに課題を感じているとの声が聞かれ地域カフェ等集いの運営が盛んに行われている。

【六角橋地区】 人口:14297人 高齢化率:22.5%(2025年9月)

2路線の電車の駅が近く、バスの運行も多い上麻生線沿いの地域であり、交通の便が非常に良い地区である。自治町内会館がない所が多く活動場所に偏りがある。また、地区社会福祉協議会を中心に、「子育て広場」をケアプラザと共催で開催するなど、子育て支援にも力を注いでおり、支え愛プランにも子どもに向けた支援を主軸にまちを挙げた子育て支援を盛り込んでいるのも特徴である。また、神奈川大学の学生との連携も強く、まちと学生をつなぐ取り組みの中から、「オレンジプロジェクト」等の企画が誕生し、継続、発展をしている。

■今後の方向性

3地域の特性に合わせ、地域アセスメント、住民の方の要望を考慮し事業を行っていく。

自主事業や貸館団体の活動において、夏季の猛暑の影響で活動が休会となる団体が増加傾向にある。体調を第一に考えながら、無理なくフレイル予防ができる取り組みを提案していく。

また、2024年度から実施している「サンサンみらいカレッジ」は健康や介護に関する講座を実施し、幅広い世代の方に参加していただけるよう、取り組みを継続していく。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	☐	【1-4】社会資源の開拓・開発・支援 ・大学生との「スマホ教室」を継続し、貸館事業のシステム導入にあたっては登録団体の方のサポートを行う。 ・夏季に休会となる集いの場に対し、特別プログラムとして体力測定会や講師の紹介を行い、活動の活性化、新たな参加へつなげていく。
■	☐	【1-5】ネットワークの構築・支援 地域カフェマップを活用したスタンプラリーを行い、高齢者の外出のきっかけ作りを行うとともに、大学生が地域と交流する機会とする。
■	☐	【2-1】認知症支援事業 ・新たに民生児童委員となった方々に対し、認知症の早期発見、対応について普及啓発活動を行う。 ・認知症初期集中支援チームの活用に向けて、区との定例カンファレンスにて積極的に情報共有する。
☐	■	【2-2】権利擁護事業 ・区社会福祉士連絡会共催によるライフデザインノート活用講座や自主事業にて書き方講座を開催。 ・セカンドライフ講座の開催 ・ヨコハマあんしん登録へつなげられるように地域住民への普及を行う。 ・行政書士や司法書士による相談会を年4回開催する。
☐	■	【2-4】在宅医療・介護連携推進事業 ケアマネジメントに活かせる医療知識等を習得する機会を作る。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和8年度六角橋地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	総合相談の際には、必要なサービス事業所をご利用者様、ご家族様に選んでいただけるよう、ホームページ等を活用していきます。 選定の際には適切な支援ができるよう、地域の情報収集、部署内での共有につとめます。	年間計画を策定し、事故防止、個人情報保護、倫理規定、虐待防止等の研修を行います。 ヒヤリハットはあった場合には報告書を作成し、是正策をケアプラザ全体で話し合い、周知し再発防止につとめます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、ご利用者様の自主性を尊重したケアマネジメントを行います。 ・部門内職員での情報共有を密に行い、急な対応等も迅速に行えるような体制を構築します。また、職員の専門性向上のため、内部研修、外部研修に積極的に参加し知識と技術の向上につとめます。	・関係機関、保健福祉、医療機関、ボランティア団体との連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整します。 ・ケアプラザにある居宅支援事業所として、医療依存度が高い方や多くの課題がある方の支援を行います。 ・毎週部門での会議を行い、担当者不在時にも他の職員が対応できる体制をつくります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・管理者1名(常勤兼務) ・社会福祉士2名(常勤兼務) ・主任介護支援専門員1名(常勤兼務) ・保健師1名(常勤兼務)	・管理者1名(常勤兼務) ・主任介護支援専門員4名(常勤兼務1名、常勤専従3名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	実施しておりません		
実施体制			
利用料金			
職員体制			
契約者数等			

令和8年度「横浜市六角橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	24,136,123	0	24,136,123	0	24,136,123	横浜市より
内 受領額	24,136,123		24,136,123		24,136,123	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	24,136,123	0	24,136,123	0	24,136,123	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,583,623	0	13,583,623	0	13,583,623	本部経費含まず。
内 本俸	10,000,000		10,000,000		10,000,000	
内 社会保険料	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
内 手当計	1,483,623		1,483,623		1,483,623	
内 健康診断費	25,000		25,000		25,000	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	275,000		275,000		275,000	
内 その他	0		0		0	
事務費	3,540,000	0	3,540,000	0	3,540,000	本部経費含まず。
内 旅費	40,000		40,000		40,000	
内 消耗品費	300,000		300,000		300,000	
内 会議開い費	30,000		30,000		30,000	
内 印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
内 通信費	500,000		500,000		500,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0		0	
内 戻 その他			0		0	
内 備品購入費	400,000		400,000		400,000	
内 図書購入費	30,000		30,000		30,000	
内 施設賠償責任保険	200,000		200,000		200,000	
内 職員等研修費	60,000		60,000		60,000	
内 振込手数料	6,000		6,000		6,000	
内 リース料	100,000		100,000		100,000	
内 手数料	60,000		60,000		60,000	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
内 その他	514,000		514,000		514,000	
事業費	312,500	0	312,500	0	312,500	本部経費含まず。
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	216,000		216,000		216,000	
内 その他	96,500		96,500		96,500	
管理費	6,226,000	0	6,226,000	0	6,226,000	本部経費含まず。
内 光熱水費	2,400,000		2,400,000		2,400,000	
内 清掃費	2,700,000		2,700,000		2,700,000	
内 機械警備費	330,000		330,000		330,000	
内 設備保全費	30,000	0	30,000	0	30,000	
内 空調衛生設備保守			0		0	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他	766,000		766,000		766,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 戻			0		0	
支出合計	24,136,123	0	24,136,123	0	24,136,123	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	216,000	0	216,000	0	216,000	
自主企画事業 収支	△ 216,000	0	△ 216,000	0	△ 216,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「横浜市六角橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,461,068	0	35,461,068	0	35,461,068	横浜市より
内 受領額	35,461,068		35,461,068		35,461,068	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,395,100	0	6,395,100	0	6,395,100	横浜市より
内 受領額			0		0	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	42,210,168	0	42,210,168	0	42,210,168	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,749,668	0	34,749,668	0	34,749,668	本部経費含まず。
内 本俸	27,450,000		27,450,000		27,450,000	
内 社会保険料	415,000		415,000		415,000	
内 手当計	6,363,568		6,363,568		6,363,568	
内 健康診断費	33,000		33,000		33,000	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	488,100		488,100		488,100	
内 その他			0		0	
事務費	3,729,500	0	3,729,500	0	3,729,500	本部経費含まず。
内 旅費	150,000		150,000		150,000	
内 消耗品費	200,000		200,000		200,000	
内 会議随い費	100,000		100,000		100,000	
内 印刷製本費	75,000		75,000		75,000	
内 通信費	450,000		450,000		450,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	400,000		400,000		400,000	
内 図書購入費	10,000		10,000		10,000	
内 施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	
内 職員等研修費	200,000		200,000		200,000	
内 振込手数料	20,000		20,000		20,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料	50,000		50,000		50,000	
内 地域協力費	30,000		30,000		30,000	
内 公租公課	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
内 その他	744,500		744,500		744,500	
事業費	1,684,000	0	1,684,000	0	1,684,000	本部経費含まず。
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
内 その他	700,000		700,000		700,000	
管理費	1,921,000	0	1,921,000	0	1,921,000	本部経費含まず。
内 光熱水費	600,000		600,000		600,000	
内 清掃費	500,000		500,000		500,000	
内 機械警備費	154,000		154,000		154,000	
内 設備保全費	20,000	0	20,000	0	20,000	
内 空調衛生設備保守			0		0	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他	647,000		647,000		647,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	本部経費含まず。
内 印刷			0		0	
支出合計	42,210,168	0	42,210,168	0	42,210,168	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	354,000	0	354,000	0	354,000
自主企画事業 収支	△ 354,000	0	△ 354,000	0	△ 354,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

施設名:六角橋地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,000		8,000	12,000		12,000	26,500		26,500			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	8,000	0	8,000	12,000	0	12,000	26,500	0	26,500	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	3,800		3,800	6,200		6,200	13,000		13,000			0			0
	事務費	1,000		1,000	1,600		1,600	2,000		2,000			0			0
	事業費	30		30	50		50	100		100			0			0
	管理費			0			0	0		0			0			0
	その他	7,100	0	7,000	10,000	0	10,000	1,800	0	1,750	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0	1,500		1,500			0			0
	介護予防プラン委託料	7,000		7,000	10,000		10,000			0			0			0
				0			0	250		250			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	11,930	0	11,830	17,850	0	17,850	16,900	0	16,850	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	-3,930	0	-3,830	-5,850	0	-5,850	9,600	0	9,650	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業	3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	サンSUNルーム	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児と保護者がいつでも遊びに来れる常設の場、休める場としてケアプラザを開放する。	3：養育者及び乳幼児	2.5	常設のキッズルームを運営する。	0	0	0	0
2	みんなの子育て広場	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援。乳幼児と保護者の交流の場を提供する。子育ての情報提供を発信する。	3：養育者及び乳幼児	4.5	乳幼児と保護者を対象とした交流の場を開催する。	0	0	0	0
3	白幡個別相談会	H27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	包括支援センター職員が、ケアプラザへのアクセスが悪い地域に出向き、相談会を開催することで、情報提供や相談できる場を地域の中にする。	1：高齢者	15	包括支援センター職員による相談会。	0	0	0	0
4	サンタクリーン大作戦	R5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	大学生によるボランティア登門。自ら事業企画運営をする。また近隣企業や地域の方々との交流をはかる。	5：地域	1.5	地域住民との横のつながり防災対策	0	0	0	0
5	行政書士による無料相談会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	行政書士による相談会を行い、成年後見制度や相続遺言等について専門的な相談ができる場を設ける。	5：地域	1.5	行政書士による無料相談会。	0	0	0	0
6	セカンドライフ講座	R4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ライフデザインノートを活用し、人生のタイミングに合わせて必要なことを理解し準備する機会とする。	1：高齢者		講師：弁護士 内容：相続・遺言、ライフデザインノートも配布	0	0	0	0
7	ライフデザインノート普及啓発講座	R3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	横浜市意思決定支援事業で神奈川区ではライフデザインノートの作成を行い、普及啓発を行う。	1：高齢者		ライフデザインノートの説明と書き方についての話。	0	0	0	0
8	司法書士・行政書士による無料相談会	H24年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	司法書士・行政書士による相談会を行い、成年後見制度や相続遺言等について専門的な相談ができる場を設ける。	1：高齢者	5	司法書士・行政書士による無料相談会。	0	0	0	0
9	オレンジプロジェクト2050	H28年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	オレンジプロジェクトの一環。認知症の理解を地域で深め、誰もが「認知症の方を受け入れ、社会の一員として迎え入れられるような地域をつくる」	5：地域	1.5	オレンジパーク 高齢者の医療がわかるセミナーや健康相談、脳トレなど認知症であらうとなかろうと住み慣れた地域で暮らしていくためのヒントを紹介する。今年度はウェルビーイングを軸にする	0	0	0	0
10	サンサンみらいカレッジ	R6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	様々な分野(生活・健康・趣味・医療・住まいなど)の講座を通して学び、必要費に活用できる。	1：高齢者	5、6	全10回コース(5月から2月) 10:00～11:30 月1回 おおむね火曜日 *6・9・12月は介護者のつどいを兼ねて茶話会を開催し交流する。地域カフェ提供。	0	0	0	0
11	子ども・プール水遊びデー	H25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	子育て支援の一環として、夏休みの余暇を提供する。また、大学生の地域デビュー・ボランティアデビューの機会を作り出す。	3：養育者及び乳幼児	4.5	大学生ボランティアと共に、当施設3階でプールを開催。	0	0	0	0
12	オハナの遊び場	H28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	学生ボランティアの定期的な活動の機会を提供すると共に、土曜日に家族そろって楽しめる企画を提供する。	4：子ども・青少年	4.5	神奈川大学ボランティア部GLOBAL☆YEN☆LEAPと共催し、学生と子育て世代双方が楽しめる企画を実施する。	0	0	0	0
13	まちの仲間の音楽会	R3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	コロナ禍で活動の機会を失っている学生や団体の発表の機会を提供するとともに、地域の中で外出の機会を失っている高齢者との音楽を通じての交流の機会を設ける。クラリネットコンサートから登録団体へと多くの演奏者に発展している	5：地域	5	登録団体の発表の場 二カ月に一回程度	0	0	0	0
14	キャンドルナイトカフェ	R5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	昨年度の参加者の要望があり、地域カフェ連絡会を共催で、キャンドルナイト点灯と同時にカフェを開催する	5：地域	5	OP施設点灯日に隣の部屋で地域カフェを開催する。	0	0	0	0
15	七夕飾りを飾ろう！！	H28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	七夕の日に向けて、飾りの制作や飾りつけを通して地域の多世代交流をはかる。近隣の保育園との交流をはかる。	5：地域	1.3.4.5	七夕飾りの制作と飾りつけ	0	0	0	0
16	キャンドルナイト2025	H30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	子どもからお年寄りまで個人でも施設単位まで誰でも参加できる企画を実施する。	5：地域	5		0	0	0	0
17	キャンドルナイト2026 (キャンドルホルダーづくり)	H30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	子どもからお年寄りまで個人でも施設単位まで誰でも参加できる企画を実施する。	5：地域	5	キャンドルナイト2021の開催に向けた作品づくりのワークショップを開催する。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
18	まちを知らう！ハロウィンパレード	R2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地元商店や企業と育て世代の交流の機会を創ると共に、学校法人三幸学園様と共催することで今後の連携の形を模索する。	5：地域	4.5	学校法人三幸学園の学生と共に、地元のお店や企業を回り、クリスマスプレゼントを買い街を知る企画を実施する。	0	0	0	0
19	地域カフェ連絡会	H27年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域カフェ担い手さんとの連絡会・情報交換会	5：地域	1.5	・情報共有 ・他地区のカフェの工夫などの交換会	0	0	0	0
20	認知症サポーター養成講座	2023年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症の方やその家族が安心して生活が出来る情報を得ることができるよう、啓発活動を定期的に行う。またチームオレンジモデル事業参加（地域カフェ等の支援者、福祉関係者に向け、認知症をより理解するための講座の実施）	5：地域	5	・認知症サポーター養成講座の実施 ・一般住民だけでなく、地域活動者、貸館団体など、様々な方が参加できるように随時開催する。	0	0	0	0
21	子ども三来ネットワーク	R4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	昨年度開催された「みちあそび」の振り返りの会。今期自分たちのまちでも開催していけるのか近隣のつども関係者と一緒に交流し合い子どものも遊び場について話し合う	5：地域	6	子どもを中心にして、子どもの居場所を作っていく。その中で「みち」を使った遊びの提供を多世代で交流していくことを計画していく。	0	0	0	0
22	貸館団体部屋別清掃会	H29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館団体の交流と地域福祉保健活動の支援	7：その他	1.5	貸館団体合同清掃会を利用者の声などから、部屋ごとの清掃会へ変更した。団体同士により深い交流や職員と話をする機会として貸館部屋別清掃会を実施する。	0	0	0	0
23	みんなのひろば	R6年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	世代間交流の場 地域の担い手発掘の場	5：地域	1.3.4.5	白幡地区にて子供の居場所支援・高齢者の集いの場として定期的に開催をする。	0	0	0	0
24	学校に行きづらい子その親のための居場所	2023年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	近年不登校の学生が増加傾向にあり、不登校の子ども達の居場所支援	4：子ども・青少年	3.4.5.6	不登校支援団体SOWとの共催。六角橋地域での不登校生の居場所づくりと情報発信。	0	0	0	0
25	ボールウォーキング	2024年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	介護予防 地域の通いの場の立ち上げ支援	1：高齢者	5	ボールウォーキングを通じての通いの場の立ち上げ支援をおこなう。	0	0	0	0
26	横浜シニアボランティアポイント登録会	R4年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	65歳以上の元気高齢者の健康維持・介護予防・社会参加・地域貢献へ繋ぐ	1：高齢者	1	シニアボランティアポイント登録会の開催 身近な場所へ繋ぐ	0	0	0	0
27	障がい児放課後居場所づくり～あみーば～	H26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学齢障がい児の放課後の居場所づくり、子供たちが気兼ねなく遊べる場を提供する。	2：障害児・者	2.3.5	障がい児と保護者のための遊び場、交流の場を提供する。今年度からは、隔月で親子の会とママの会を交互に開催する。	0	0	0	0
28	今日・大事の会	R5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	放課後デイサービス施設や障がい相談基幹との共催。放課後デイサービスに通うきょうだいのための支援	5：地域	2.3.4.5	きょうだい児への支援の勉強会や地域交流をはかる。またきょうだい児の居場所づくり。	0	0	0	0
29	生活困窮者自立支援制度を学ぶ～アウトリーチパートナー講座～	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	生活支援課の役割とケアマネジャーの顔の見える関係づくり、ケアマネジャーのスキルアップを目的とする。	6：事業者		・神奈川区役所生活支援課生活困窮担当より講義「生活支援課の役割と家計改善の事例」 ・質疑応答	0	0	0	0
30	スマホ講座	R7年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	若者のボランティアデビューの場、高齢者の集いの場としての活用、スマホの使い方を学ぶことで、デジタルへの不安を軽減、生活のQOLを上げる。	1：高齢者	5	・奇数月 第2日曜日AM開催 ・CP、地域の自治町内会館で開催 ・1：1、2：1で手厚い講座にする。 ・後援 神奈川大学ボランティア支援室	0	0	0	0
31	チームオレンジ	R5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症やそのご家族を地域で見守る。地域共生社会を目指す。VRを通し認知症の方の見える世界を体感する。	5：地域	1.5	・VR ・地域共生社会を考える講座 ・近隣デイサービスへの見学	0	0	0	0
32	神北・六角橋地区民児協合同研修会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	内容は今後検討	5：地域		講演会：西神奈川ヘルスケアクリニック赤羽重樹医師	0	0	0	0
33	Let's study together	R5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	日本語を母国語としない小中学生の学習支援の場。互いの文化を知り、地域との交流も図る。 9月より「Let's study together」として名前変更	5：地域		外国に籍のある小中学生の学習支援	0	0	0	0
34	夏休み自由研究企画 夏のスパイス研究	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業 スパイスについての歴史や使用方法を学び、どんなレシピになるかを学ぶ。	4：子ども・青少年		地域交流と食育について学ぶ講座 ・長期休みの利用・交流を兼ねる	0	0	0	0
35	夏休み自由研究企画 資源循環局「万華鏡」	R8年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業 資源循環局との共催イベント。 不要物がどのように変化するのか学ぶ。	4：子ども・青少年		資源ごみがどのようにまわられるのか、ゴミ分別の学びを含む講座 ・長期休みの利用・交流を兼ねる	0	0	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）					■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
36	夏休み自由研究企画	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業	4：子ども・青少年		大学生との交流もかねる・長期休みの利用・交流を兼ねるオリジナルのスライムをつくる	0	0	0	0
37	夏休み自由研究企画	R6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	長期休暇を利用した小学校との交流事業	4：子ども・青少年		中高学年をねらうITをつかった自由研究	0	0	0	0
38	笑ヨガ～笑って健康・笑顔でHAPPYに～	R7年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	六角橋・神北地区の保健活動委員と共催しフレイル予防の普及をし健康づくりの知識を体験し学ぶ。	1：高齢者		共催の講座。夏季の暑い時期に室内でフレイル予防を笑ヨガの講座を開催し健康づくりのきっかけとする。夏季以外のウォーキングの開催を案内し参加を呼び掛ける。	0	0	0	0
39	六角橋地区民生委員とケアマネジャー懇談会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	民生委員・児童委員とエリア内ケアマネジャーとの交流により地域の現状やお互いの活動を共有し、地域の高齢者支援を強化する。	5：地域	5.6	共通の講義「ご存知ですか？地域ケア会議」の受講・グループ毎の話し合いを通して、地域課題の気づきにつなげる。また、民生委員とケアマネジャーとの交流を図り、地域の現状やお互いの活動を共有、意見交換を行う。	0	0	0	0
40	神北地区民生委員とケアマネジャー懇談会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	民生委員・児童委員とエリア内ケアマネジャーとの交流により地域の現状やお互いの活動を共有し、地域の高齢者支援を強化する。	5：地域	5.6	共通の講義「精神疾患がある方の支援を考えよう～精神科病院の役割編～」の受講を通して、民生委員とケアマネジャーとの交流を図り、地域の現状やお互いの活動を共有、意見交換を行う。	0	0	0	0
41	コグニサイズ～レッツ脳活～	R7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	神奈川県委託事業コグニサイズ派遣事業高齢者の通いの場に関する事業を目的に開催。講座終了後に、CPや地域で開催しているサロンや体操教室などを紹介し、参加につなぐ。	1：高齢者		コグニサイズ・脳トレ熱中症予防のため家にいながらの高齢者対象でフレイル予防、家でできる体操を紹介	0	0	0	0
42	エンジョイライフ体操～神奈川大学でフレイル予防～	R7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	六角橋南町・神北地区からOPに行くことが難しいという声があった。神奈川大学の夏休中の空き教室をお借りし、介護予防教室を開催。	1：高齢者		今回は、誰でも実践できるような体操をし体験、紹介。体操終了後は神奈川大学の珈琲サークルによる珈琲タイムで参加同士の交流をはかる。	0	0	0	0
43	空き家化予防連携協力モデル事業	R7年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	神奈川区空家化予防連携協定モデル事業で、近年の空家化の増加傾向を踏まえ、予防・対策方法の地域への普及を目指す。	1：高齢者	5.6	事業の目的・空き家対策や終活に関する講座、個別相談会の2部制で実施。	0	0	0	0
44	ケアマネ向け 事例検討会	R7年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	医療・介護関係者が相互に実践力を高め合い、ご利用者へのより良い支援に繋げるための機会作りを目指す。	6：事業者		看取り後のケースの振り返りの機会が少ない現状あり。振り返りの機会設定と事例検討を通じ、医療・介護双方の気づきを深める事に繋げていく。	0	0	0	0